

報道関係者各位

2016年11月28日

オーティコン補聴器、 「耳鳴り対処機能」を搭載した高性能な補聴器を発売

～包括的な耳鳴りサウンドサポート機能により、耳鳴りから一日中解放される～

110余年の歴史を持つ補聴器メーカー、オーティコン補聴器（本社：神奈川県川崎市、代表取締役社長：木下 聡、以下オーティコン）は、高性能チップ「イニウムセンス」を搭載した耳鳴り対処機能搭載補聴器「アルタ2プロTi」「ネラ2プロTi」「リア2プロTi」、および医療機関向け耳鳴り対処機能搭載補聴器「H110v2Ti」を、2016年11月28日(月)より販売開始いたします。(Ti=Tinnitus 耳鳴り)

日本では、耳鳴りが6ヶ月以上に渡り慢性的に継続するケースなど、医学的な介入を必要とする耳鳴りに悩む人が300万～400万人存在するといわれています。耳鳴りは症状であって、病気ではありません。大音量への暴露、薬の副作用などその原因は多岐にわたります。一方で、明確な原因なく耳鳴りを発症する場合もあるとされています。



【耳鳴り対処機能付き補聴器】

この度発売するオーティコンの耳鳴り対処機能付き補聴器は、高性能な先進クワッドコアチップ「イニウムセンス」を搭載し、高い音質と脳の働く働きをサポートすることが実証された補聴器シリーズ「アルタ2」「ネラ2」「リア2」の耳かけ型スタイルから登場します。

当該製品は、耳鳴り対処・治療の現場において広く採用されている音響療法などへ対応した包括的な「耳鳴りサウンドサポート機能」の搭載により、医師の指導のもと、耳鳴りに悩む患者の方々が耳鳴りと上手に付き合っていくことを助けます。

耳鳴りは、難聴としばしば結び付けられ、慢性的な耳鳴り症状を訴える人々の多くに何らかの難聴が伴うとされています。このような理由から補聴器の使用によって不足している音響情報を補うことは、耳鳴りに悩む人に有用とされます。この場合、音の増幅は耳鳴りの緩和に向けた効果的な第一歩となります。従って耳鳴り緩和機能を搭載することによる補聴器本来の性能の妥協は許されず、高性能な補聴器が必要となります。

【オーティコンの「ブレインヒアリング」と耳鳴り】

オーティコンの聴覚ケアのアプローチは、音の意味を捉えて理解する脳の働きについて研究を重ねることから始まり、「脳」の自然な働きをサポートする補聴器を開発しています。

難聴と結び付けられることが多い耳鳴りですが、主には、脳の過度な働きであることが推測されています。難聴のために脳に届きにくい音響情報を補おうとして、脳は不足した部分の音量を強調してしまうため、耳鳴りが引き起こされると考えられます。言い換えると、体外で音が存在しないにもかかわらず音を知覚する現象といえます。オーティコンの実証された音響セラピーのアプローチでは、一人ひとりの好みを反映させた音を届けることで、聴覚脳における耳鳴りによる苦痛を減らすことが可能です。

【オーティコンの耳鳴りサウンドサポート機能】

オーティコンでは、耳に悩む人のニーズに応えるために「全ての人のニーズに合った唯一の音は存在しない」ことを認識し、耳鳴り緩和には“海の音”が最も好まれるという調査結果^{※1}から、オーシャンサウンドをはじめとする多くのサウンドの選択肢と調整オプションを揃えています。これにより一人ひとりに、その人の好みを最大限に活かした効果的な音を届けることが可能になります。

■「耳鳴りサウンドサポート機能」について

補聴器機能と一体化された耳鳴り緩和のための「耳鳴りサウンドサポート機能」は、耳鳴りの悩みの軽減に非常に有望とされる“海の音”を再現するオーシャンサウンド、音響セラピーにも使用されているブロードバンドサウンド（ホワイト・ピンク・レッドの3種ノイズ）などユーザーの好みに合わせた幅広いサウンドオプションと調整機能が装備されています。

※「サウンドサポート機能」は医師の指導の下、聴覚ケアの専門家による設定を意図します。

※耳鳴り対処機能搭載補聴器についてはまずは補聴器相談医がいる耳鼻咽喉科へご相談下さい。

【耳鳴り対処のためのカウンセリングパッケージ】

耳鼻咽喉科医を中心とした医療機関において、一人ひとりの耳鳴りの悩みに合わせた適切なカウンセリングや耳鳴りの正しい理解を促すことは耳鳴り対処・治療において欠かすことのできない側面とされます。オーティコンの耳鳴り対処パッケージには、聴覚ケアの専門家に向けて、耳鳴り緩和の成功へと導くために、その道筋を支える各種のサポートツールが含まれます。

【新製品概要】



オーティコン耳鳴り対処機能搭載補聴器「アルタ 2 プロ Ti」
左からミニ RITE、耳かけ型、RITE スタイル

■オーティコン耳鳴り対処機能搭載補聴器「アルタ 2 プロ Ti」、「ネラ 2 プロ Ti」、「リア 2 プロ Ti」 医療機関向け耳鳴り対処機能搭載補聴器「H110v2Ti」

製品名	アルタ 2 プロ Ti	ネラ 2 プロ Ti	リア 2 プロ Ti	医療機関向け耳鳴り 対処機能搭載補聴器 「H110v2Ti」
スタイル	<共通> 【耳かけ型 3 スタイル】 ミニ RITE、RITE、耳かけ型 ※防塵・防水を証明する国際保護等級 IP58 を取得 ^{※2} 。			
本体価格(片耳) ^{※3}	500,000円	290,000円	190,000円	98,000円
適合範囲 ^{※4}	軽度～重度難聴	軽度～重度難聴	軽度～重度難聴	軽度～重度難聴
使用電池(空気電池)	<共通> ■ミニ RITE、RITE : 312 電池 ■耳かけ型 : 13 電池			
カラー	ベージュ、シルバーをはじめ髪の色にあわせた ベーシックカラー計 7 色。			ベーシックカラー計 3 色。
発売日	<共通> 2016年11月28日(月)			

◎アルタ 2 プロ、ネラ 2 プロ、リア 2 プロ補聴器の製品概要については弊社の製品サイトをご覧ください。

製品サイト : <http://www.oticon.co.jp/products>

※1 カナダにおいてアルタ及びネラ製品の耳鳴りサウンドサポートを採用した 88 人のオーディオロジストに向けて行った調査結果より(2014) ※2 オーティコンデンマーク本社において、第三者検査機関による認証取得。 ※3 補聴器本体は非課税です。パワーモールド付きはプラス 1 万円。 ※4 適合範囲はスタイルによって異なります。またマイクロモールドなどのオプションが必要な場合があります。

▼オーティコン補聴器取扱店について

<https://pkg.navitime.co.jp/oticon/>

▼本プレスリリースサイト

<http://www.oticon.co.jp/info/2016/11/20161128>

▼オーティコン製品に関する資料請求・お問い合わせ

フリーダイヤル:0120-113321 営業時間 9:30~17:30 (土、日、祝日を除く)

◆その他、詳細は当社ホームページ <http://www.oticon.co.jp> をご覧ください。

※文中に記載の名称は、各社の商標または登録商標です。

■オーティコンについて

補聴器におけるパイオニアであるオーティコン社 (Oticon A/S) は、ハンス・デマントにより 1904 年にデンマークに創設されました。オーティコンは世界で唯一の慈善財団が所有する補聴器会社であり、ウィリアム・デマント・ホールディング社の傘下にあります。その日本法人としてオーティコン補聴器は 1973 年より日本市場における製品の製造・販売を行っています

(<http://www.oticon.co.jp>)。オーティコンの企業理念「ピープル・ファースト」とは、「聞こえに悩む人々を第一に考え、彼らが自由に伝えあい、自然にふるまい、そして活動的に生活できるように力づける」という信念に基づきます。オーティコンは先進のノンリニア補聴器、フルデジタル補聴器および人工知能補聴器を開発し、業界のパイオニアとして革新的な技術を難聴者とともに開拓してきました。1977 年には先進技術とオーディオロジー (聴覚学) を研究するエリクスホルム研究所 (デンマーク) を設立、世界中から参集した様々な分野の科学者と 1,000 人以上のテストユーザーと共に将来の補聴器開発に取り組んでいます。オーティコンは世界各国で補聴器をはじめ、聴覚関連機器、医療機器の製造・販売を行っています。

【本件に関するお問い合わせ先】

オーティコン補聴器 マーケティング部 (担当:山口、室井)

TEL 044-543-0615 FAX 044-543-0616 E-mail: info@oticon.co.jp